

感染状況・医療提供体制の分析(10月19日時点)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (10月12日時点)	現在の数値 (10月19日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数 (人口10万人当たり)	総数	3769人 (200.8人)	4556人 (242.7人)	↗	感染状況コメント レベル3. 感染が拡大しつつあり警戒が必要
		60歳以上 (総数に占める割合)	475人 (13%)	584人 (13%)	↗	
	②保健所別 新規陽性者数	岡山市保健所	1380人	1791人	↗	新規陽性者は <u>人口10万人当たり243人</u> と微増。20～50歳代での増加が顕著。 連休による影響が継続しているのか、新規陽性者数は上昇に転じた。社会経済活動も活発になっており、今後の感染動向に注意が必要。基本的感染防止策の継続とオミクロン株対応ワクチン接種が求められる。同時流行が予想される季節性インフルエンザのワクチン接種も必要となる。
		倉敷市保健所	710人	1020人	↗	
		備前保健所	286人	359人	↗	
		備中保健所	741人	639人	↘	
		備北保健所	220人	171人	↘	
		真庭保健所	98人	151人	↗	
		美作保健所	241人	307人	↗	
その他	93人	118人	↗			
医療提供体制	③入院患者数 (確保病床における入院割合)	118人 (19%)	97人 (15%)	↘	医療提供体制コメント レベル2. 体制逼迫の状態は緩和されつつあると思われる	
	④宿泊療養者数	32人	44人	↗	新規感染者の微増を受け、宿泊・自宅療養者数は増加も、入院患者数は減少し、医療提供体制への負荷は緩和。妊婦、小児の入院例は続く。	
	⑤自宅療養者数	3273人	4759人	↗		
	⑥重症者数	4人	3人	↘		